

# 雲出川ふれあい懇談会 主な意見要旨

開催日：平成26年3月1日（土）、2日（日）

開催場所：津市（香良洲地区・久居・一志地区）

松阪市（三雲地区・嬉野地区）

雲出川ふれあい懇談会において、雲出川河川整備計画の策定に向けたスケジュールや事業メニュー（案）の概要の説明を行いました。その後の意見交換において出された意見の要旨を以下に取りまとめています。

番号	意見要旨
1	堤防整備については早期着工をお願いしたい。また工事の際には地元との懇談会等を実施し、意見を取り入れていただきたい。
2	洪水によって河岸が洗掘され危険と思われる箇所があるため、対策を講じてもらいたい。
3	上流で河川改修を行えば下流に流れてくる洪水や土砂が増えるため、河川の状況を監視して堆積した土砂撤去を考えていただきたい。
4	雲出川河口部には土砂の堆積が著しく、洪水に対する地域の安全を確保するために撤去して欲しい。環境保全との関係もあるが、危険になってからの対応では遅い。
5	伊勢湾台風以降、幾度と無く地域は浸水被害を受けてきた、今まで待たされたあげく、整備計画の完成が30年先では長すぎるため早く整備を進めてもらいたい。地元は過去にも色々な事業に協力をしてきた、一刻も早く計画を進めてほしい。
6	洪水の際の浸水状況や地域の避難の実態を現地で確認してもらいたい。県道久居松阪線は年に1、2回通行止め、農作物も被害を受け、流入してきた流木、稲わらによる被害が大きく、行政でも対応しているが自治会を中心に処理を行っており、負担は大きい。
7	雲出川の堤防整備を行い、支川（赤川）への逆流を防止しても、支川の洪水（内水）による被害を非常に恐れており、支川の内水処理（ポンプアップ）も具体的に考えてもらいたい。
8	中村川（近鉄橋梁付近）の河床が高いため、洪水時に中村川の水の流れが悪く内水も捌けにくいいため、早く河床を掘り下げて欲しい。
9	中村川の洪水も地域への影響は大きいので、河道にたまった土砂や樹木や竹の伐採についても計画に入れていただきたい。

番 号	意 見 要 旨
10	堤防が無い区間の堤防整備は、早く整備を進めて欲しい。また具体的な工程を示してほしい。
11	雲出川の河道掘削が途中で終わっているように見える、水位を下げるためにも早急に対応してもらいたい。
12	雲出川にかかる小戸木橋上流に旧堤防が残っているが、洪水時に堤防に水の流れが偏っているため早く撤去をしてもらいたい。
13	毎年のように洪水の度にゴミの処理をしている地域の実情をよく理解いただき、遊水地計画は住民の立場に立った話し合いの機会を作って、問題を解決しながら進めてもらいたい。
14	遊水地となる地域は将来的に解除される見通しは無いのか、30年の整備の中で発想を変えて遊水地が無くなるということも考えてもらいたい。
15	遊水地は洪水だけでなくゴミや泥ももたらす、農地に対しても相当の被害が発生するため、これに対する救済措置は考えるべきである。また、遊水地計画を受けるのなら、地域に対する損害という観点を含めた地域振興対策についても、計画で考えてもらいたい。
16	河川管理用に付けたカメラを洪水時にインターネットなどで自宅で見られるようにしてもらいたい。雨が降ったりするとカメラは見にくいので、水位の目安になるよう表示をしてもらえると、水位がよく分かり避難する判断の目安になる。
17	過去に聞いた計画では堤防整備が終わると聞いているが、今だに整備が終わっていない。今回できる30年の整備計画で本当に整備してくれるのか。過去の計画積み残したものは優先的に整備を考えて欲しい。
18	堤防除草は毎年相当の費用が掛かっていると思う、あらかじめ堤防をコンクリート固めたほうが費用がかからないのではないかと。高水敷は伐採後に直ぐに生えてくるので公園にするなど維持管理を考えて欲しい。
19	いままで多くの水害に見舞われてきた雲出川流域の住民の生命、財産を守るのを最優先に考えた整備をしていただきたい。
20	河道の樹林が広がると動物の生息環境となり、農作物への被害も危惧されますので、樹林伐採についても計画に入れてもらいたい。
21	遊水地ができると具体的に今と比べて、浸水の頻度がどうなるか示してもらいたい。